

YAMAKAWA GIJUKU

大学受験部（現役高校生・過卒生）

新年度入塾生募集受付中！！

少人数制授業

+

大学受験の本質を追求した「個別カルテ」
を指針に自学自習かつ個別指導

合格実績＜1期生・2期生・3期生＞

【2017年度～2019年度】

（国公立大）

京都大学 神戸大学 千葉大学 広島大学 東京海洋大学 埼玉大学 九州工業大学 茨城大学 山口大学 大分大学 鹿児島大学 琉球大学 首都大学東京 大阪府立大学 山口東京理科大学 北九州市立大学 名桜大学 沖縄県立看護大学 沖縄県立芸術大学 など

（私立大等）

早稲田大学 明治大学 立教大学 中央大学 法政大学 同志社大学 関西大学 専修大学 成蹊大学 福岡大学 神田外語大学 関西外語大学 清泉女子大学 大阪芸術大学 吉備国際大学 桜美林大学 長崎国際大学 九州産業大学 崇城大学 九州保健福祉大学 第一薬科大学 日本経済大学 鹿児島国際大学 沖縄国際大学 沖縄大学 神田外語学院 沖縄キリスト教短期大学 など

「合格者の声」

京都大学 工学部 合格
宮里航司（興南高校卒）



僕は高2の8月から、浪人も含めて約2年半の間、山川義塾にお世話になりました。それまで僕は部活に没頭していて、入塾当初は受験のために何をすればいいかわかりませんでした。しかし、山川の先生方は親身に相談に乗ってくれて、自分にとって最適な勉強法や参考書などを教えてくれました。そのおかげで、第一志望の京都大学に合格することができました。浪人生という辛い時期を乗り越えられたのもまた、先生方のおかげだと思っています。山川義塾での受験生活を通して僕は、勉強以外のものもたくさん学ばせてもらいました。塾長をはじめ先生方には感謝してもしきれません。山川義塾で学んだことをこれからの大学生活に生かして行きたいです。

早稲田大学 商学部 合格
阿部賢人（開邦高校）



早稲田大学に合格した。と、父から聞いた時は嬉しくて感極まり、泣いてしまいました。私は、横浜国立大学を志望していましたが、センター試験の点数が足りず悩んでいた時に山川の先生方が後押しをしてくれて早稲田大学に出願しました。あの時の後押しがなかったら今の自分はいないと思います。本当に辛かった時がたくさんあったけれど、支えてくれた山川の先生方や親、友達のおかげで合格できました。ありがとうございます。この大変だった経験を忘れずに大学でも楽しく頑張ります。

高い合格率、 飛躍する実績。

毎年、生徒一人ひとりが「センター試験平均 100 点以上 UP」という好成績を残し、それぞれの志望校へ合格しています。この輝かしい合格率は、一人ひとりを大切にする山川独自の個別カルテによる個別指導、少人数制授業の大勝利とも言えるでしょう。

【合格率】

2017年度 **90%**

2018年度 **92%**

2019年度 **100%**

「さりげなく勝つ」

“知行合一”…知識と行為はもともと一つである。

要約すれば、真の知識は真の行動を生むということになるのか。

例えば受験勉強に関して述べれば、ただひたすら勉強に時間を費やし、受動的に問題をあれこれと数多くこなしたとしても、必ずしも好結果を導くとは限らず、積極的に能動的な学習を心掛け工夫し、修得を行動に置換すれば、時として飛躍的な好結果を生むように思えるのである。

つまり、許容能力にゆとりを持ち、“さりげなく”日々を満喫するということになるのか。ここで言う“さりげなく”とは何も無かったかのような…、なんとなく…ファジー的なものでなく、むしろ逆説的に言えば己の能力に挑戦し続け許容能力や視野を拡大拡張し、己自身を客観的に捉えて日々楽しむと言うことである。何事にもまして結果優先を問われる社会体質は避けられない現実であるが、結果だけに固執し、本来、人としての幅を窮屈なものに、言い換えれば潜在的に秘めた可能性すらをも退化させてしまっていないか。結果は人生の終着点ではなく、出発点である。

喜ばしい結果、悔しい結果、悲しい結果様々だが、それと同時に努力や活力や勇気を与えてくれる崇高なものである。情報が氾濫し、混沌とした社会の中で強く目標を抱き、壮大な視野と志をもつてのびのびと 21 世紀を邁進し、“さりげなく勝つ”の真髓を具現化してみてもうだろうか。

YAMAKAWA ISM

「楽観は意志、悲観は感情」

事物に対してマイナスイメージで悲観的に捉えれば捉えるほど限界など存在せず、進展する可能性など到底考えられない。つまりそこに存在するのは感情しかない。

しかし、逆にプラスイメージで楽観的に捉えれば捉えるほど明確な事物が存在するようになる。もちろんプロセスとしては、不安、苦しみ、虚栄、勇気など考えられるが…そこに存在するのは意志しかない。

代表者メッセージ

私共は、塾生に対して「常に前向きに」素直に謙虚に挑み続けるタフな精神を勉強を通して伝え続けていきます。目標達成への道のりは追い風ばかりではないです。無風するとき、逆風するとき、どんなときもその与えられた境遇に素直に生きること、謙虚の心を忘れぬことが大事だと私共は考えます。その素直さ、謙虚さが人を強く正しく聡明にします。受験はあくまでも通過点であり、大事なのは社会に出てからです。言わずもがな第一志望校合格にこだわり指導していきますが、第一志望校合格だけではなく、山川義塾での経験が将来社会に飛び出したときに存分に活かされるよう、一人ひとり向き合い、未知の可能性を最大限に引き出します。

株式会社マナブ倶楽部
代表取締役 山川 学士

